

活動日	時間	天候	記録者
2018年4月9日(月)	9:30~12:00	(晴)	
2018年4月12日(木)	9:30~12:00	(晴)	
2018年4月21日(土)	9:30~12:00	(晴)	(菅田)
2018年4月25日(水)	9:30~12:00	(曇り)	

参加者氏名 (7名+9名+ 4名+9名)	(4月9日) 松本治美、山田喜義、水島康夫、菅田忠志、橋野美子、塩ノ谷年子、田路義弘
	(4月12日) 菅田忠志、小林澄夫、俵貴志子、田路義弘、橋野美子、松本治美、丸井宣夫、水島康夫、山田喜義
	(4月21日) 松本治美、山田喜義、米倉進、菅田忠志
	(4月25日) 片岡隆夫、菅田忠志、小林澄夫、俵貴志子、田路義弘、松本治美、水島康夫、山田喜義、米倉進

今月実施した作業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. カシノナガキクイムシ(ナラ枯れ虫)侵入コナラの防除作業 2. 林内に残る強風破損木の搬出とチップパー掛け作業 3. 馬事公苑からの馬糞堆肥の運搬と幼虫生育腐葉土への混入 4. 年度初めの倉庫内機材の整理整頓作業
------------	---

写真説明(4月9日)



カシナガが侵入したコナラの下部 1.5m に、カシナガホイホイの粘着面を内側に撒きつけていく。初夏に羽化して出てくる成虫が飛び立つ前に、この粘着紙で捕捉できればと願いながらの作業。未処理の木が残ったが、カシナガホイホイ入荷次第実施に予定。

写真説明(4月12日)



林内に残る強風後の破損木。
太めの枝は現地で玉切り後の搬出。



搬出してきた小枝・中枝はチップパーにかけて破砕



駐車場奥の生育場所で越冬した生育個体数が少ない感じがするため、腐葉土の劣化も想定し、見つけた8匹を倉庫前に引越させて経過観察。

写真説明(4月21日)



この日は村内馬事公苑に馬糞堆肥をもらいに行き、18袋を運んでくる。



倉庫前生育場所に5袋、駐車場奥の生育場所に3袋、1段上の生育場所に4袋をそれぞれの腐葉土に混ぜ込む。



1段上の生育場所の腐葉土の上に掘り込んでいたコナラの落ち葉の腐葉土化が遅く、はじめと通気性を悪くしていたので撤去。隣のオチバンクで腐葉土化させることにした。
お疲れ様でした。

写真説明(4月25日)



年度初めの倉庫備品整理整頓作業の実施。



5月20日に実施する今年度の親子カブトムシ観察会(生育過程に合わせて、5月、7月、10月年3回実施)に備え、在庫資材・不足品の確認作業も実施しておく。